

徹底解説！



暗号資産の レバレッジ取引！

セミナー資料





公式HP



公式X

暗号資産もSBI



商号 SBI VCTトレード株式会社

事業内容 第一種金融商品取引業、暗号資産交換業、電子決済手段等取引業、暗号資産の消費貸借取引に係る業務、それに附帯・関連する業務

資本金 13億5,000万円(資本準備金を含む) **株主** SBIグループ100%

沿革

2016年 11月	SBI VCTトレード株式会社設立
2017年 5月	TaoTao株式会社設立
2021年 12月	TaoTaoとSBI VCTトレード合併
2025年 3月	DMM Bitcoinからの顧客移管

**取扱
サービス**

現物取引

レバレッジ取引

販売所

取引所

積立

レンディング

ステーキング

NFT取引

大口取引向け

**取扱
コイン**

全39銘柄 ※2025年6月25日(水) ENJ、MONA、FCRの取扱いを廃止し、36銘柄となります。



よくある疑問①

そもそも暗号資産って何？



■ 暗号資産（仮想通貨）とは

- ・ 暗号資産は、ブロックチェーンという技術の上に成り立つデジタル資産
- ・ 世界には数万種類を超える暗号資産が存在
- ・ グローバルに24時間365日取引可能(取引システムのメンテナンス時間を除く)



ビットコインとは

- ・ サトシ・ナカモトによって2008年に開発された世界初の暗号資産
- ・ 暗号資産の中では時価総額No.1



※ビットコイン以外の暗号資産の総称は「アルトコイン」

よくある疑問②

利益は出るの？



■ 過去10年間のビットコインの値動き



■直近のビットコインの値動き



■直近のビットコインの値動き



よくある疑問③

今から始めても遅くない？



■ ビットコインの半減期とは

4年に1度、ビットコインのマイニング報酬が半分に減るイベントのこと



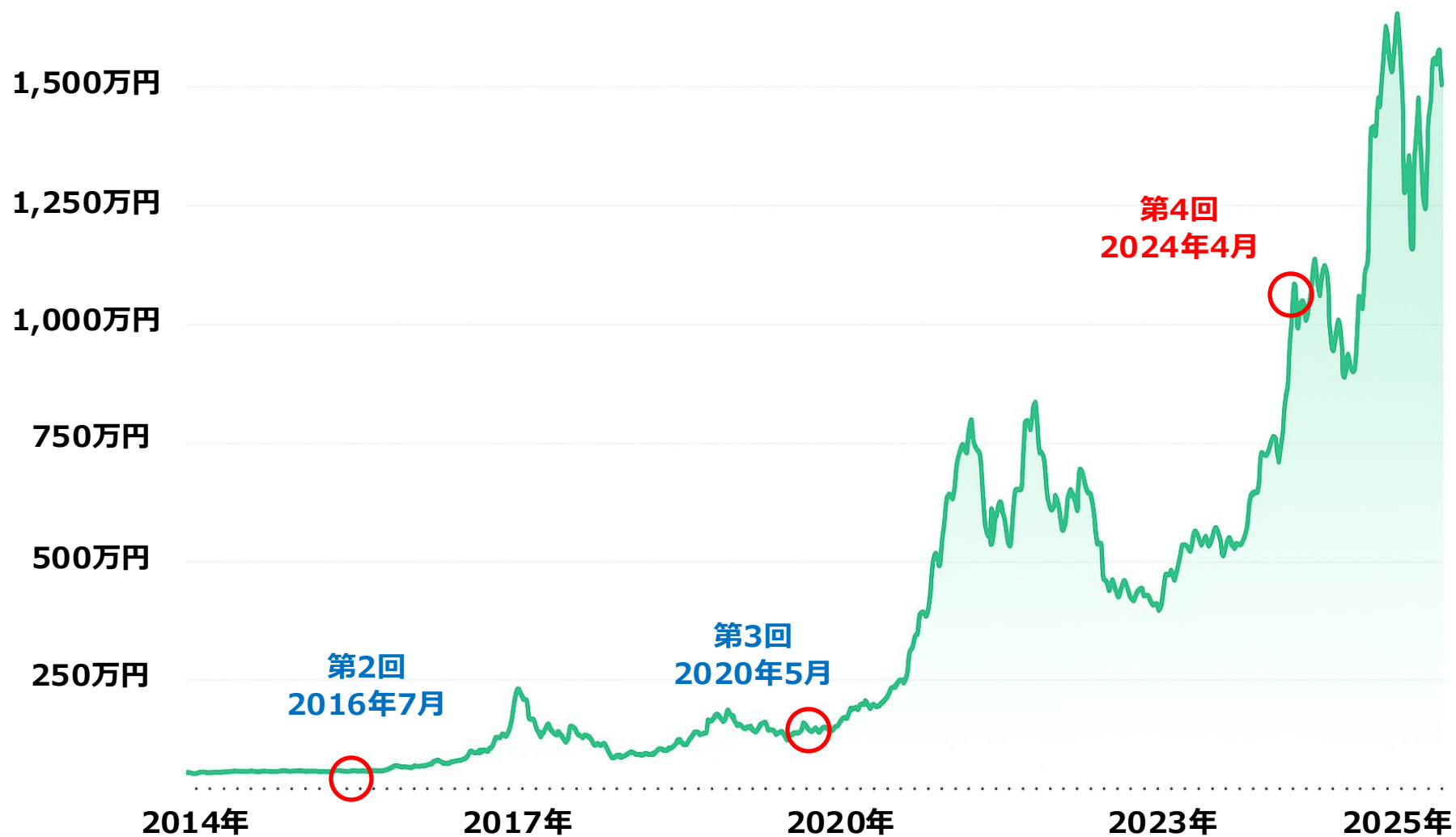
- ・ 供給量を調整し、インフレを抑制する狙いがある
- ・ 供給量の減少により需給が引き締まり、価格が上昇しやすい状態になる
- ・ 4年に1度のビッグイベントとして注目が集まり、市場への参加者も増えやすい



マイニングとは

・取引記録の整合性を確認、承認する作業。その報酬としてビットコインを受け取ることができる

過去10年間のビットコインの値動き



よくある疑問④

セキュリティは大丈夫？



SBI VCトレードが取り組むセキュリティ対策

資産管理

お客さまの法定通貨・暗号資産は、当社資産と「分別管理」

- 日本円 : SBIクリアリング信託で**全額信託保全**
- 暗号資産 : すべて「**コールドウォレット**」で保管

内部統制

・物理的対策

執務エリアの分離や、高度な認証による徹底した入退室管理など

・オペレーション対策

少数の権限者では操作できない、オペレーション・管理体制

技術・システム

・サイバー攻撃/ハッキング対策

高度なテクノロジーを採用した防御システム、24時間365日のモニタリングなど

・詐欺/フィッシングへの対策

二要素認証の導入、入出庫のモニタリングなど

よくある疑問⑦

取引手法は何がある？



SBI VCトレードで選べる主な取引サービス

Case1

“暗号資産をシンプルに売買したい”

現物取引
(販売所・取引所)

Case2

“積極的に取引して利益をねらいたい”

レバレッジ取引

少ない資金で
大きな金額の取引

Case3

“手間をかけずに利益を得たい”

積立

毎月決めた金額を
自動購入していく

レンディング
(貸コイン)

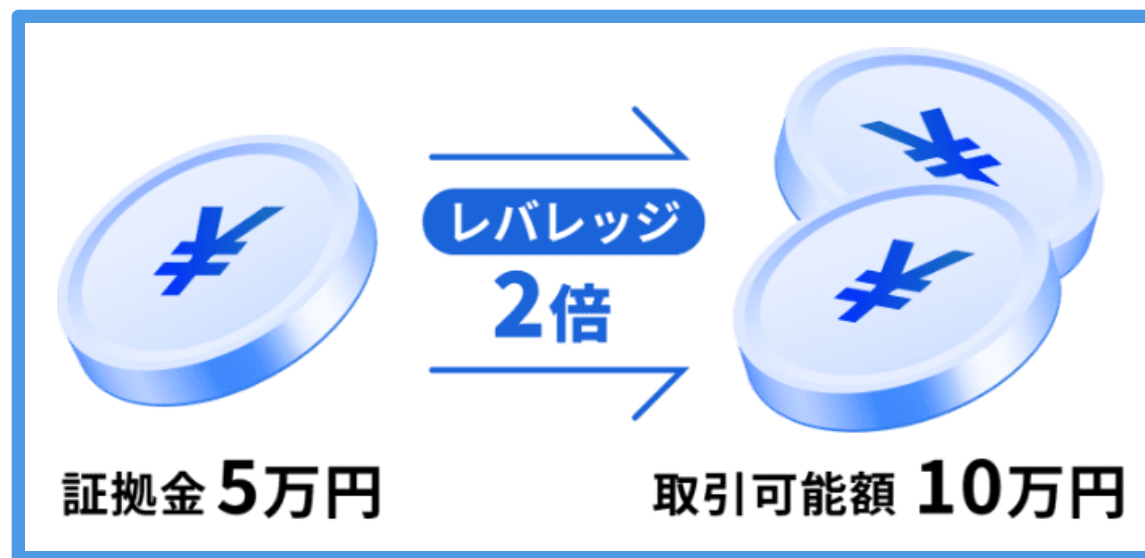
保有する暗号資産を
貸して増やす

ステーキング

対象の暗号資産を
預けておくだけ

レバレッジ取引とは

- 預けた資金（証拠金）を担保に“**預けた金額以上での取引**”を可能にする取引方法
- レバレッジは日本語で“テコ”の意味。小さな力で大きなものを動かす“テコの原理”のように、手元資金が少なくても大きな金額を取引できる
- 日本国内における個人のレバレッジは**最大2倍**（2025年6月現在）

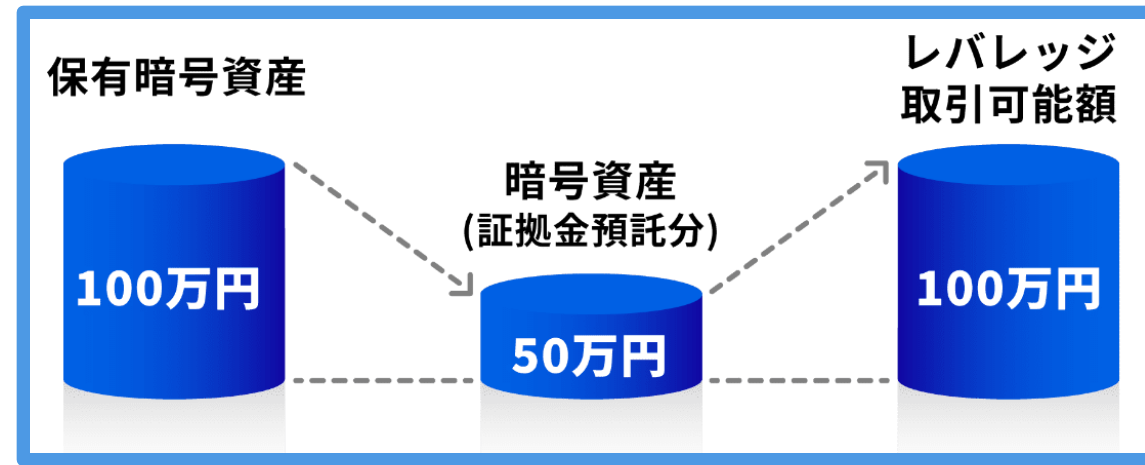


| SBI VCトレードでレバレッジ取引をするメリット

- ① 暗号資産を証拠金として利用可能！**
- ② 魅力的なファンディングレート！**
- ③ スプレッドが狭い！**

■ メリット①:暗号資産を証拠金として取引可能！

- レバレッジ取引には証拠金が必要だが、SBI VCTレードでは日本円を入金しなくても、**保有している暗号資産を担保に取引することが可能**
- 現物取引では「買い」からしか取引を始められませんが、レバレッジ取引では**「売り」から入ることも可能！**
- 保有している暗号資産を売却せずに他の暗号資産へ投資ができる！
→**さらに少額で大きな取引が可能！**



※暗号資産を担保として利用する場合は暗号資産の時価に掛け目50%を乗じた評価額が証拠金となる。電子決済手段を預託証拠金にする場合の掛け目は100%。

■ メリット②:魅力的なファンディングレート！

- 国内暗号資産取引所の多くがレバレッジ手数料を導入しているが、SBI VCトレードでは**マーケットに応じた変動制のファンディングレート**を適用
- **国内の多くの取引所:**
市場の需給に関係のないレバレッジ手数料
売り・買いポジション双方に14.6%/年の金額を徴収するケースが多い
- **SBI VCトレード:**
市場の需給関係に基づいて日々レートが変動
供給が需要を上回れば…**一定割合をトレーダーが支払い**
需要が供給を上回れば…**一定割合をトレーダーが受け取り**

■ メリット③: スプレッドが狭い！

■ スプレッドとは……

BID(ビッド)と呼ばれる**売値**とASK(アスク)と呼ばれる**買値の差**

■ スプレッド≒取引コストであるため、**狭い方がトレーダーに有利！**

■ SBI VCTトレードは**業界屈指のスプレッド**を提供

 BTC/JPY 前日比 **0.56%↑** ファンディングレート
売：-0.007% 買：+0.018%

Bid/売		Ask/買
15,260,808	17,887	15,278,695

 XRP/JPY 前日比 **0.93%↑** ファンディングレート
売：-0.022% 買：+0.036%

Bid/売		Ask/買
315.153	2.362	317.515

SBI VCトレードで選べる主な取引サービス

Case1

“暗号資産をシンプルに売買したい”

現物取引
(販売所・取引所)

Case2

“積極的に取引して利益をねらいたい”

レバレッジ取引

少ない資金で
大きな金額の取引

Case3

“手間をかけずに利益を得たい”

積立

毎月決めた金額を
自動購入していく

レンディング
(貸コイン)

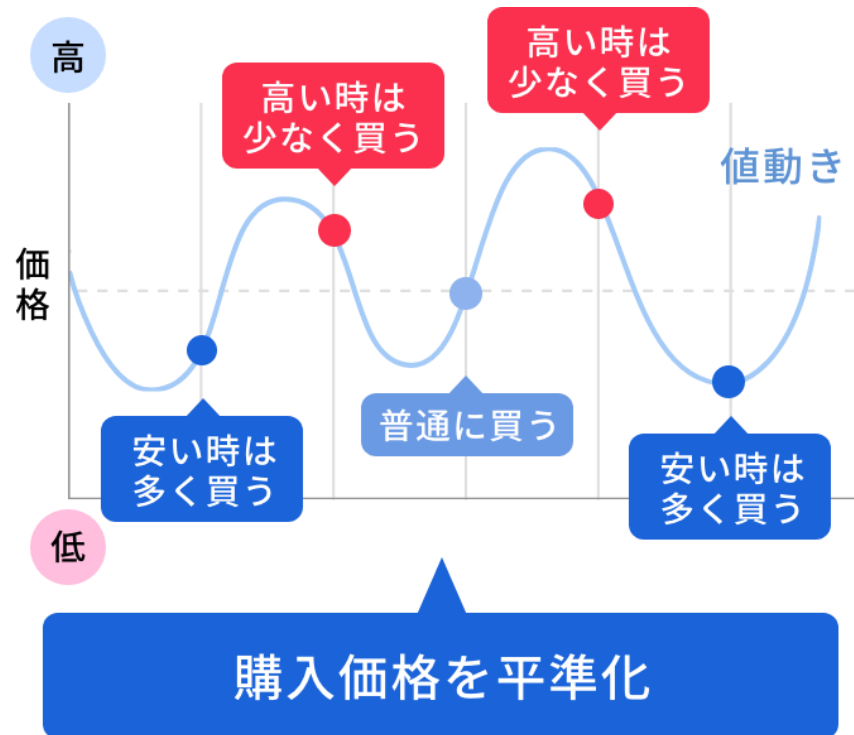
保有する暗号資産を
貸して増やす

ステーキング

対象の暗号資産を
預けておくだけ

積立のメリット

時間分散（ドルコスト平均法）



- 価格が高い時は少なく
価格が安い時は多く購入
- 購入タイミングを分けることで
平均購入単価を抑える

SBI VCトレードで選べる主な取引サービス

Case1

“暗号資産をシンプルに売買したい”

現物取引
(販売所・取引所)

Case2

“積極的に取引して利益をねらいたい”

レバレッジ取引

少ない資金で
大きな金額の取引

Case3

“手間をかけずに利益を得たい”

積立

毎月決めた金額を
自動購入していく

レンディング
(貸コイン)

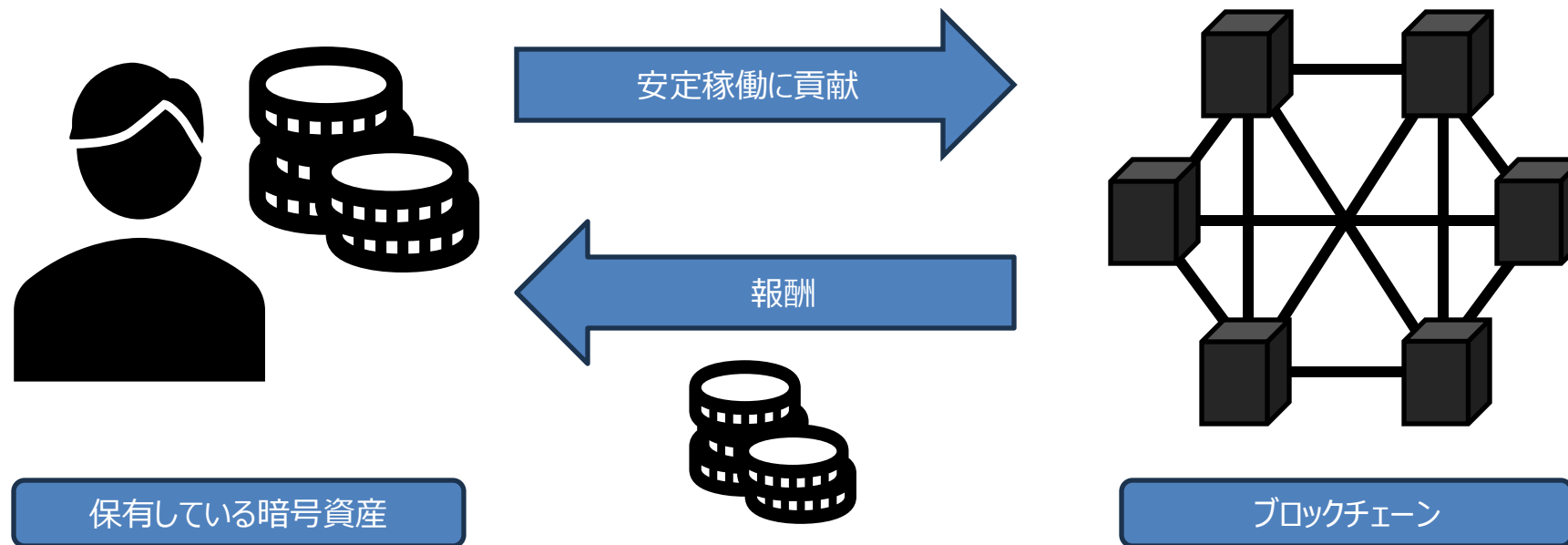
保有する暗号資産を
貸して増やす

ステーキング

対象の暗号資産を
預けておくだけ

ステーキングとは

暗号資産を保有し、ブロックチェーンの安定稼働に貢献したことの対価として
報酬(暗号資産)を受け取ることができる仕組み



SBI VCトレードのステーキング対象銘柄

SBI VCトレードの
ステーキング対象は全**14**銘柄で
国内No.1!



※2025年6月21日現在

SBI VCトレードのステーキング3つの特徴

特徴
01

特別な申込や手続きは
一切不要！



ステーキング対象の暗号資産をSBI VCトレード口座内に保有しているだけで、自動的にステーキングの対象となる

特徴
02

報酬を毎月受け取れる！



対象暗号資産の平均保有数量に応じて、毎月、ステーキングの報酬をSBI VCトレード口座内に自動的に振り込み

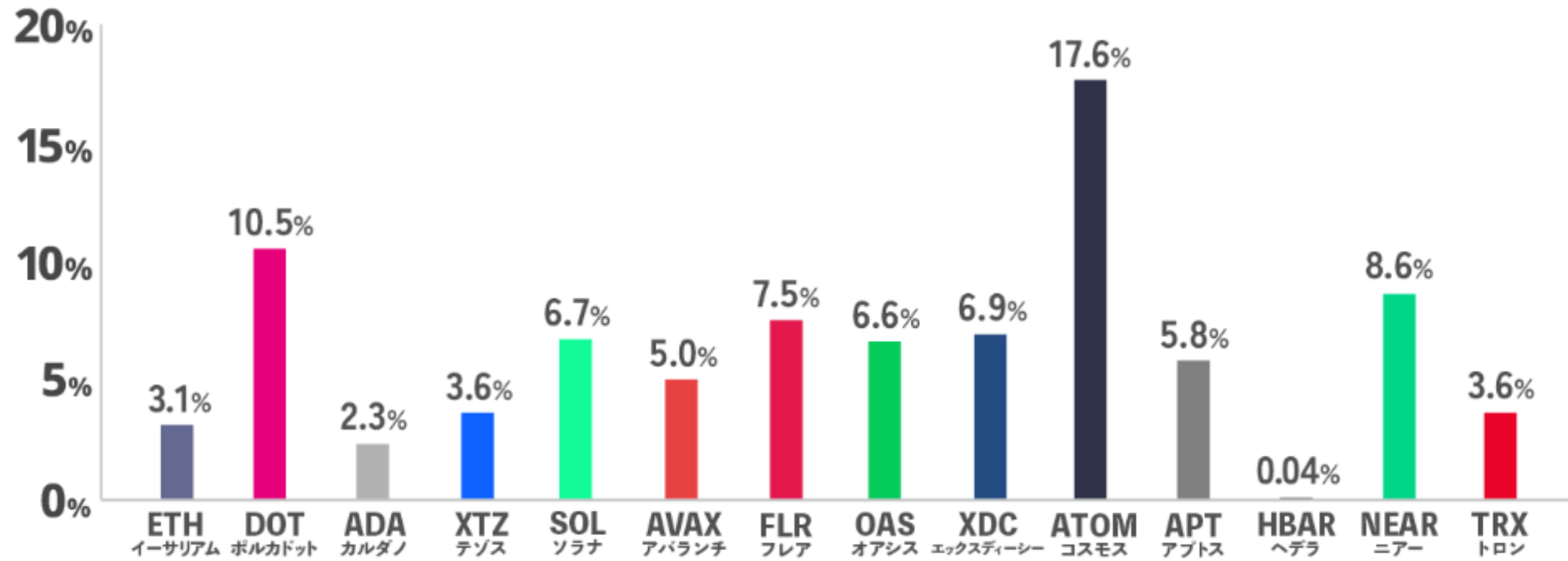
特徴
03

ステーキングの途中でも
売却・出金ができる！



マーケットの状況やお客さまの希望に合わせて、いつでも暗号資産の売却や、その売却代金の出金が可能

2025年5月 ステーキング実績※1



銘柄名														
ステーキング実績※2 (%)	3.1	10.5	2.3	3.6	6.7	5.0	7.5	6.6	6.9	17.6	5.8	0.04	8.6	3.6
お客さまの運用年率※3 (%)	2.3	7.8	1.7	2.7	5.0	3.8	5.7	5.0	5.2	13.2	4.4	0.03	6.4	2.7

※1 SBI VCトレードの運用実績

※2 SBI VCトレードのステーキング年率

※3 ステーキング手数料差し引き後年率

**ご清聴ありがとうございました。
口座開設はコチラから！**



暗号資産及び電子決済手段を利用する際の注意点

暗号資産及び電子決済手段は、日本円、ドルなどの「法定通貨」とは異なり、国等によりその価値が保証されているものではありません。

暗号資産及び電子決済手段は、価格変動により損失が生じる可能性があります。

外国通貨で表示される電子決済手段については、為替レートの変動により、日本円における換算価値が購入時点に比べて減少する可能性があります。

暗号資産及び電子決済手段は、移転記録の仕組みの破綻によりその価値が失われる可能性があります。

当社が倒産した場合には、預託された金銭及び暗号資産及び電子決済手段を返還することができない可能性があります。

暗号資産及び電子決済手段は支払いを受ける者の同意がある場合に限り、代価の支払いのために使用することができます。

当社の取り扱う暗号資産及び電子決済手段のお取引にあたっては、その他にも注意を要する点があります。お取引を始めるに際してはサービスごとの「サービス総合約款」「暗号資産取引説明書（契約締結前交付書面）」「電子決済手段取引説明書（契約締結前交付書面）」等をよくお読みのうえ、取引内容や仕組み、リスク等を十分にご理解いただきご自身の判断にてお取引くださるようお願いいたします。

秘密鍵を失った場合、保有する暗号資産及び電子決済手段を利用することができず、その価値を失う可能性があります。

商号等：SBI VCTレード株式会社

第一種金融商品取引業： 関東財務局長（金商）第3247号

暗号資産交換業： 関東財務局長 第00011号

電子決済手段等取引業： 関東財務局長 第00001号

加入協会：一般社団法人 日本暗号資産等取引業協会（会員番号1011）

本セミナーは投資判断の参考となる情報提供を目的としており、投資結果を保証するものではありません。実際に投資される場合は、ご自身で判断いただきますようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社、および情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製、または販売等を行うことは固く禁じます。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD（くりっく株365）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

商号等：株式会社SBI証券（金融商品取引業者、商品先物取引業者）

登録番号：関東財務局長（金商）第44号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、
一般社団法人日本STO協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会